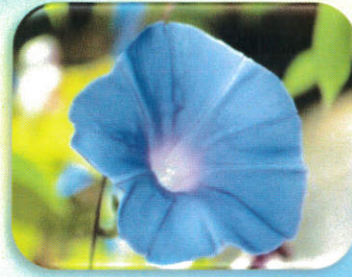




創立 昭和32年4月19日
 会長 辻 田 真 海
 会長エレクト 松 井 大 典
 副会長 河 村 善 一
 幹事 中 谷 昌 紀
 公共イメージ 鷗 山 学



Vol. 67 No. 25 (2023-24)
 2024(令和6)年3月15日発行

2023-24年度 地区スローガン
個性、基本、求心力

【事務局】 榎原市久米町 926 奈良県農業会館内
 TEL : 0744-25-3986 / FAX : 0744-25-3985
 E-mail : kro@jeans.ocn.ne.jp

【例会日】 金曜日 12時30分～13時30分
 榎原市久米町 934 榎原神宮 養正殿
 TEL : 0744-26-2789 (代表)

3月は、「水と衛生月間」(Water and Sanitation Month)です。

第3177回例会報告書

2024(令和6)年3月8日

司会 副SAA・原田杏子会員
 R.song 君が代・奉仕の理想
 ソング・リーダー 森 範子会員

ゲ ス ト

卓話講師：三菱電機株式会社 電材住設スマート事業部
 ホームソリューション推進部
 ソリューション開発グループ
 担当部長 加納公生氏

出席報告

会員50名
 (3/8) 出席者 33名、MU1名、出席率 75.55%
 (2/16 補正) " 35名、" 2名、" 80.43%

ニコニコ箱

◎3月5日、高野山本山に於いて、管長猥下から寶壽院住職の任命を頂戴致しましたので。

……………辻田真海会員

◎誕生日お祝い

井上輝好会員 (3/9) 松井大典会員 (3/7)
 中垣内多美会員 (3/13) 河村善一会員 (3/27)
 中川祥平会員 (3/22) 杉垣新平会員 (3/8)

◎結婚記念日お祝い

平田博也会員 (3/30) 松井大典会員 (3/8)

◎入会お祝い

松原由忠会員 (3年) 山田善紀会員 (3年)

会長挨拶

○まずは理事会報告からさせていただきます。①5月17日(金)18:30より郡山安積RCとの合同夜間例会を開催致します。詳細は後日ご案内致します。②今年度地区補助金事業「たんぼぼ便り Part 2」を4月28日(日)榎原学院高校をお借りして開催致します。皆様のご協力をお願い致します。③能登半島地震災

害に対し、被災地のRCが義援金の受け入れ態勢が整ったことを受け、クラブ義援金口座より10万円と、例会時に募金箱で皆様から募金をお預かりし、それを合わせて地区経由で現地RCに寄付致します。

続いて会長挨拶をさせていただきます。国際ロータリーは3月を「水と衛生月間」として位置づけています。日本は水の豊富な国ですので、過去には車を洗う水でさえ飲める水で洗っていると、諸外国から驚かれたという話も聞きます。

中学生の時に、パール・バックの「大地」という小説を読みました。中国東部の安徽省が舞台の小説です。内容はほとんど覚えてないのですが、文章の一部はいまだに覚えている印象的な場面がありました。主人公が朝起きて、顔を洗うのにコップ一杯の水を瓶から汲んで、それで顔を洗い、口をすすぎ、余った水を畑にまくという場面には驚かされました。当時、川上村に住んでいた私は、山のわき水を家屋に引き入れ、豊富なおいしい水を流しっぱなしという水に恵まれた生活をしていました。夏の小学校帰りには、のどの渇きを沢の水で癒すというような、まるで「サツキとメイ」のような生活をしていましたので、その一文に衝撃を受けたのです。その後、少し水について調べ、世界中にはきれいな水を十分に飲めない人々が数多くいることを知りました。国際ロータリーの調べでは、水が足りないだけでなく、不衛生な水を飲んで病にかかり、命を落とす人も少なくありません。安全な水の不足は、世界では約22億人にもものぼり、10人に3人が安全に管理された水を使用できません。10人に1人にあたる7億8,500万人は基本的な水サービスを受けることができないと言われていています。その中でも1億4,400万人は、湖や河川、用水路などの未処理の地表水を使用しています。未処理の水には、人間も含めた動物の糞尿やウイルス・菌が混じっているため、そのまま飲むのは危険であり、水が原因で5歳前に命を落とす子供は、毎日700人にものぼっています。安全な水の提供、すべての人が安全な水を利用できるようにするため、ロータリーは世界中で井戸の掘

四つのテスト ①真実かどうか ②みんなに公平か ③好意と友情を深めるか ④みんなのためになるかどうか

削などの活動を行っています。ただし、これは単なる井戸の掘削だけではなく、衛生施設の整備や伝染病予防に関する教育も提供し、コミュニティ全体の生活を改善しています。

橿原 RC でも、高橋会長の時代に住血吸虫による被害を防ぐための井戸掘削活動を試みられましたが、不運にも現地在が台風被害で工事できなくなり、実現には至りませんでした。我々でも現実に行動ができるのだということを示して頂きました。また実際に現地で奉仕活動ができなくても、国際 RC の一員であり、私達の会費が世界中で誰かを救っていることを、会員の皆様は誇りに思ってください。

幹事報告

△3月誕生日

井上輝好会員 (3/9) 松井大典会員 (3/7)
 中垣内多美会員 (3/13) 河村善一会員 (3/27)
 中川祥平会員 (3/22) 杉垣新平会員 (3/8)

△3月結婚記念日

福井良盟会員 (3/12) 中林隆男会員 (3/2)
 平田博也会員 (3/30) 松井大典会員 (3/8)

△3月入会

野口洋司会員 (42年) 松田安啓会員 (3年)
 松原由忠会員 (3年) 山田善紀会員 (3年)

△ロータリー財団より、ポール・ハリス・フェローの認証状と認証ピンの伝達

・林田一真会員・原田杏子会員



△地区より「第 22 回ロータリー国際囲碁大会」のご案内を掲示板に貼り出していますのでご覧ください。
 △本日、「例会日程 再度変更のお知らせ」をポスティングしています。姉妹クラブの福島県郡山安積 RC と合同夜間例会を開催するため、例会日程が再度変更となりました。詳細は文書をご確認頂き、お間違えの無いようよろしくお願い致します。再度の変更となり、皆様にはご迷惑をおかけしますが、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。なお、5月17日(金)の郡山安積 RC との合同夜間例会の詳細については、後日改めてご案内申し上げます。

委員会報告

ORA・IA 委員会：山田善紀委員長

・橿原 RAC 主催「小学生クイズ大会」の報告

2月24日(土)に橿原市内の小学5・6年生を対象として行われました。当日は45名ほどの小学生が参加し、豪華景品もあり、大変盛り上がりしました。橿原 RAC も頑張っているいろいろな活動をしていますので、今後ともご協力頂きますようよろしくお願い致します。



○甘樫会：仲谷 登会員

・南輪会ゴルフ大会について

4月25日(木)に甘樫会ゴルフコンペの開催を予定していましたが、4月24日(水)に南輪会ゴルフ大会が花吉野カンツリー倶楽部にて開催されますので、そちらに甘樫会と兼ねて参加したいと思います。現在、参加人数は6名です。奮ってご参加頂きますようよろしくお願い致します。



○上江洲康司会員

・「家庭教育のコツを学ぶ講演会」のご案内

日時：3月30日(土)

14:00～16:00

場所：桜井市立図書館

私が講師を務めさせて頂く講演会のチラシを各

テーブルに配布させて頂いています。今、奈良県の子供の学力が最低レベルに低い状態になっています。国語の学力では、小学6年生は全国最下位、中学3年生は43位という状態であるため、民間からでもできる限りのことを行い、子供達の学力をサポートしていこうというものです。お時間ございましたらご参加頂けますようよろしくお願い致します。



卓話

担当：公共イメージ委員会

講師：三菱電機株式会社 電材住設スマート事業部

ホームソリューション推進部

ソリューション開発グループ

担当部長 加納公生氏

「住宅における
IoT ライフソリューションと
カーボンニュートラル実現に
向けた最近の動向」



背景ならびに要旨：

- ・日本のエネルギーは、海外から輸入する石油・石炭・天然ガス (LNG) などの化石燃料に大きく依存しており、1970年代に起こったオイルショックをきっかけにエネルギーの分散化が進みましたが、東日本大震災以降は化石燃料への依存度がふたたび上昇。またロシアのウクライナ侵攻にともなうロシア産資源の禁輸措置、新興国のエネルギー需要の高まりなど、さまざまな理由で世界的な燃料価格の高騰する中、為替の影響も加わって、日本の燃料輸入価格も高騰し、電気をつくる燃料の調達価格の変化を電気料金に自動的に反映する「燃料費調整」が跳ね上がり、2022年の年末の電気代が大きく上昇したことは記憶に新しい。
- ・また地球規模の課題である気候変動問題の解決に向けては、2015年にパリ協定が採択され、世界共通の長期目標として「世界的な平均気温上昇を工業化以前に比べて2℃より十分低く保つとともに（2℃目標）、1.5℃に抑える努力を追求すること（1.5℃目標）」等に合意。
- ・この実現に向けて、世界が取組を進めており、120以上の国と地域が「2050年カーボンニュートラル」という目標を掲げて、日本では2020年10月、政府が2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、カーボンニュートラルを目指すことを宣言。
- ・2050年のカーボンニュートラルの実現に向けて、我が国における最終エネルギー消費においては、産業／運輸部門では省エネが進み減少する一方で、約3割を占める業務／家庭部門は1990年比で約17%増加しており、ここで展開される住宅・建築物において更なる省エネルギー化や脱炭素化に向けた取組の一層の強化が不可欠であり、そのため電化の促進、電源の脱炭素化が鍵となる中で、再生可能エネルギー（再エネ）の最大限の導入を図っていくことが政府の方針なるも、再エネの大量導入にあたっては自然条件によって変動する出力や電力システムの安定化に対する対応など様々な課題が存在。

かかる状況下、今回の卓話では CN（カーボンニュートラル）実現に向け、課題となる再エネの昼間余剰電力活用について、家庭部門の中で生活に関連深い一般住宅に係る最近の動向と住宅における IoT ライフソリューションについて、下記の内容に従ってお話をさせていただきます。

- ・世界のエネルギー状況 から 日本のエネルギー状況
- ・電気代の昨今の値上がり状況
- ・日本の発電 電源状況 と今後の見込み（再エネ普及政策）
- ・再エネ普及とその課題
- ・課題解決のための昼間余剰活用
- ・昼間余剰活用のためのリソース 普及状況（蓄電池、EV、EQ）
- ・HPEQ（ヒートポンプ エコキュート）のメリット
- ・再エネ普及を受けた電力料金メニューの変化
- ・昼間余剰電力活用に向けた国の動き
- ・家電における IoT 化、住宅の IoT ライフソリューション
- ・ZEH、住宅性能、省エネ基準適合義務化

以上

【例会ご案内】

<2月から例会場は「榎原神宮 養正殿」です>

3月22日（金）《第3例会》

情報集会 発表
担当：会員増強委員会

3月29日（金）

休会

4月7日（日）《第1例会》

地区大会

於：国立京都国際会館

※地区大会が例会扱いとなるため、4月5日（金）は、例会はございません。

4月12日（金）《第2例会》

こども食堂いかるが 代表 小田美津子氏
担当：プログラム委員会

【同好会】

書道同好会

3月22日（金）・4月12日（金）

午後2時～於：奈良県薬業会館

【RAC 例会】

[榎原オークホテルにて、午後7時30分～9時]

3月27日（水）《第2例会》

国際奉仕②

4月10日（水）《第1例会》

クラブ③

※卓話資料はデータでの提出をお願い致します。